

育 Me 科 学習指導案「時間の使い方」

○ねらい

目標を達成するためには、計画的に物事を進めることも大切な要素の一つである。物事を計画的に進めるために、時間管理とスケジューリングの方法を学び、目標達成に向けて効率よく物事を進める力を養う。

	活動内容	進め方・支援	育 Me 科の視点
事前	・毎日の生活を時間に沿ってワークシート(※ ¹)に記入させる。	・1週間前から実施する。	
導入	1 あいさつ ・前回の学習「不得意を乗り越える」の学習内容を確認する。 2 学習内容の理解 ・日頃のテストまでの自分の取組を振り返る。 (視点)計画を立てているか。時間管理がうまくできているか。 ・計画的に物事を進めることが大切なことを、資料を用いて示す。 「時間管理」と「スケジューリング」がポイントになることを伝える。 3 本時のめあての掲示 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 時間管理とスケジューリングをして、テストまでの計画を立てよう。 </div>	・ペアで確認する。 ・テストまでの自分の取組の反省点を明確にさせる。	・「わかりやすく伝える」「非言語的コミュニケーション」を用いてやり取りする。
展開	4 活動1「時間管理」 ・事前に記入したワークシート(※ ¹)を見直し、時間を節約して、学習時間を増大できないか検討させる。 (例)入浴後、学習を始めるまでの時間が長いから、〇分削れる。 ・グループで話し合った結果、生み出した学習時間をワークシート(※ ¹)に朱書きさせる。 5 活動2「スケジューリング」 ・実力テストまでの計画を自分に合った最適な方法で立てさせる。 (例)①1日ごとに計画する。②期日を決めて計画する。③学習内容に優先順位をつけて計画する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 【スケジューリングのポイント】 ①やるべきことの確認 ②使える時間の確認 ③余裕のある計画 ④見直しと修正 </div> 6 全体交流 ・作った計画表を交流する。	・グループで互いのワークシートを共有して、アドバイスを送り合う。 ・ワークシート(※ ²)を配布する。 ・教師が示した方法で計画を立てないように、必要に応じて複数の例を示し、選択したり考案させたりする。スライドを用いて例を示す。	・「上手に聴こう」を用いて、仲間の意見を大切に聴かせる。 ・自由な発想で、自分に最適な計画を立てられるようワークシート(※ ²)は無地のものにする。
まとめ	7 まとめ・ふりかえり ・修正したワークシート(※ ¹)と計画したワークシート(※ ²)は、自分のテストまでの取組にみられる課題を改善したものになっているか交流する。 ・振り返りを記入する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 【出口での生徒の意識】 「自分に合ったスケジューリングの方法が分かったので、これからもテスト前にやってみよう。」 </div>	・改善できた部分がどこにあたるのか説明させられると良い。 ・QRコードを読み取る。	
事後	・時間管理とスケジューリングをした結果を振り返る。 ・必要に応じて、ワークシート(※ ¹ ※ ²)を修正する。	・授業実施後、1週間後に実施する。	